

2025 年 7 月 2 日

通貨ニュース

タイ：憲法裁、国境問題に関する対応を巡り、ペートンタン首相の職務を一時停止

タイ憲法裁判所は、ペートンタン首相が隣国カンボジアとの国境問題への対応を巡り、憲法の倫理規定に違反したとして、解職の是非について法的な結論が出るまで同氏の職務を一時停止することを決定した。タイ上院が首相解職の申し立てを行い、憲法裁判所がこれを受理した。

今回の経緯を簡潔に整理すると、隣国カンボジアとの間で 5 月末に両軍が一時的に交戦状態に発展したことを受けて、事態の収束に向けペートンタン首相はカンボジアのフン・セン上院議長と電話会談を行った。その後、この電話会談の音声が出し、ペートンタン首相が自国の軍幹部を自身の敵と批判し、カンボジア側に寄った発言をしたことが発覚し、この対応がタイの国益を損ねたとして今回の騒動に至っている。

今回の騒動については、過去のタイ、カンボジアの関係性を振り返ると状況が掴み易くなる。両国の国境紛争は 2008 年に端を発しており、この協議を行ったのがペートンタン首相の父で元首相のタクシン派政権であった。協議の結果はカンボジア政府の主張に沿うものであり、この決定がタイ政界におけるタクシン派と反タクシン派の対立を激化させる火種にもなった。タクシン氏自身は既に 2006 年のクーデターで首相を辞任していたが、その後、2009 年にはカンボジアのフン・セン首相(当時)の経済顧問に就任した経緯もあり、両者の関係は良好であった。そのため、次女のペートンタン首相とフン・セン氏の関係性も同様と見られ、現に流出した音声からもそうした内容が確認されたようだ。

この対応を批判したのは、親軍派政党だけではない。与党第 2 党のタイ誇り党は一連の報道を受けて、与党から離脱する方針を発表した。タイ貢献党は連立与党を組みながらも、経済政策の面でペートンタン首相が所属するタイ貢献党と食い違いが見られていた。更に、タイ誇り党は親軍政権に加わっていた過去があり、思想や政策面はやや保守的である。近年親軍派政党が苦戦していた選挙においても存在感を強めており、特に昨年の上院選挙では定員の 6 割超の議席を獲得していた。タイ上院は憲法裁判所裁判官の選任権を有するほか、憲法改正案への投票権も持つため、過去、貢献党や改革派で野党の国民党といった勢力を保守派が抑え込む役割もあった。今回の与党離脱は明確に貢献党の失策に付け込む意図があると思われる。

また、ペートンタン首相にとって世論の反応は厳しいものになっている。既に国内では保守派を中心に大規模なデモが行われており、タイ国立開発行政研究院(NIDA)が 6 月 29 日に公表した世論調査で支持率は就任後最低の 9%にまで落ち込んだ。ペートンタン首相は、一連の決定を受けて憲法裁判所の決定を受け入れると述べている。24 年には、セター前首相が内閣改造人事を巡り、同じく憲法の倫理規定に反するとして解任に追い込まれた経緯がある。選挙結果を見る限りでは、世論は民主化を強く望むものの、政界における軍部の影響

国際為替部
シニアマーケット・エコノミスト
堀 堯大
03-3242-7065
takahiro.hori@mizuho-bk.co.jp

力は根強い。タクシン氏の復権を強く警戒する保守派にとって、同氏の動きも注目される。現状、為替をはじめ金融市場への影響はさほど大きいものではないが、政情不安とそれに伴う経済の低迷が顕在化すれば、その懸念は強まることとなりそうだ。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。